

125・150SAZM：差圧式レジスター（丸型）

125・150SAZK：差圧式レジスター（角型）

取扱説明書

このたびは、ご購入いただきありがとうございました。差圧式レジスターは、密閉した室内で換気扇、レンジフードファンなどを作動し、排気を行ったとき、室内外に生じた圧力差によって、フタが開き、給気を行います。正しくお取り扱いいただくため、ご使用前にこの説明書をよくお読みください。この説明書はご使用になる方がいつでもご覧になれるように必ず保管してください。

1. 製品規格

■ 本体：ABS樹脂 フタ：ステンレス(SUS304) ※防虫網付・フィルター付はオプションです。

2. 製品形状



3. 操作方法および使用方法

- 本体下側のレバーを押し上げることによりフタの作動状態を、開（フリーに動く状態）または、閉（ロックし固定した状態）に選定することができます。通常はフタを開にして使用してください。
- 台風など風雨の強いときや雨の侵入がある場合は、フタの作動状態を閉にしてください。
- 表面グリルは取外しできます。お手入れなどで取外しするときは、表面グリル上側の開口部を手でつかみ、又はドライバーを差し込み、手前側へ引き起してください。
網又はフィルター付をご使用の場合は、表面グリルを取外した上、中にある網又はフィルターの押え枠を左へ回して取外しできます。

4. お手入れ方法

- 日常の清掃は、柔らかい布で軽く拭く程度にしてください。汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布につけて拭き取り、その後洗剤が残らないようによく拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品やクレンザー、紙やすり等は使用しないでください。
- フィルターをご使用の場合、フィルターの清掃は軽く手でたたか、または掃除機でほりを吸い取ってください。汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を混ぜて押し洗いをし、よく乾かしてください。
熱湯につけたり、もみ洗いをすると、性能が保てませんので、おやめください。
フィルターは、水洗い5、6回を目安に交換してください。

5. ご注意

- 換気扇等が作動中または、窓、扉などが開いている時は、フタロック装置は動きません。
フタをロックする時は、換気扇等を止め、窓、扉などを閉めた状態で行ってください。
- 大量の排気をする際には、窓を開けるなど、十分な換気をしてください。
- ステンレス製のフタは、防錆性に優れた材料を使用しておりますが、塩害の強い地域や、腐食性ガスの影響を受ける環境のもとにおいては錆が発生することがあります。

6. メンテナンス用品 ご購入について

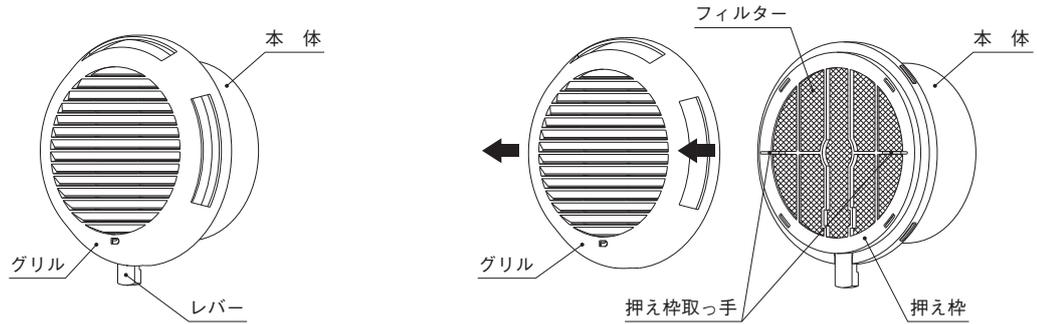
ホームページをご参照ください。 <http://www.daikenplastics.co.jp>

取り外し方法

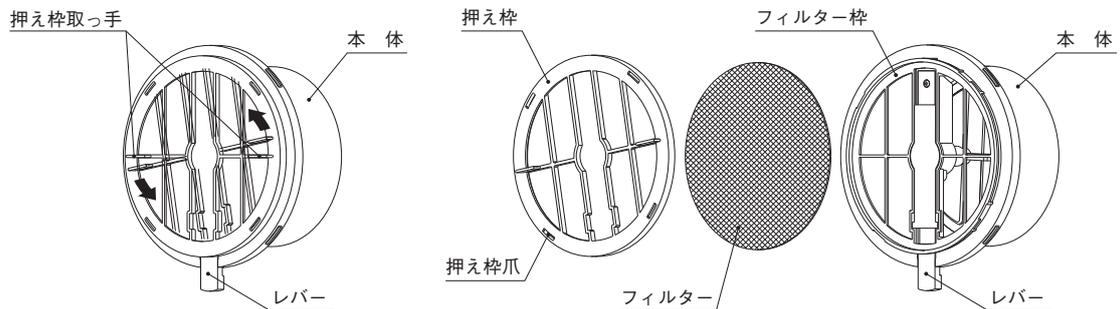
<※例図=150SAZM フィルター付:サイズ・仕様により多少異なる場合がございます。>

グリル、フィルター等は取り外しできます。次の手順により取り外してお手入れ等を行ってください。

1. グリル前面の左右を両手でつかみ、手前に引いて外してください。



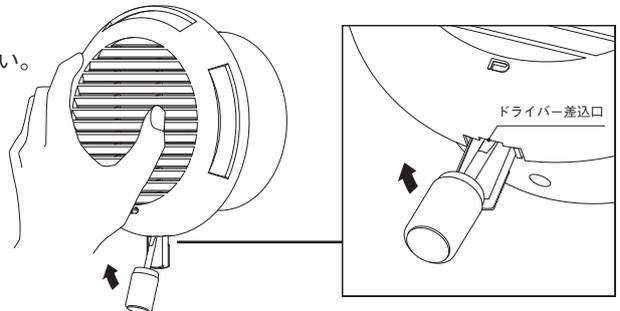
2. フィルターの押え枠取っ手(2ヶ所)を手でつまみ、矢印方向に回して取り外してください。



表面グリルの取り外し方法 ※ドライバー差込口のある場合 150SAZK・150SAZMのみ

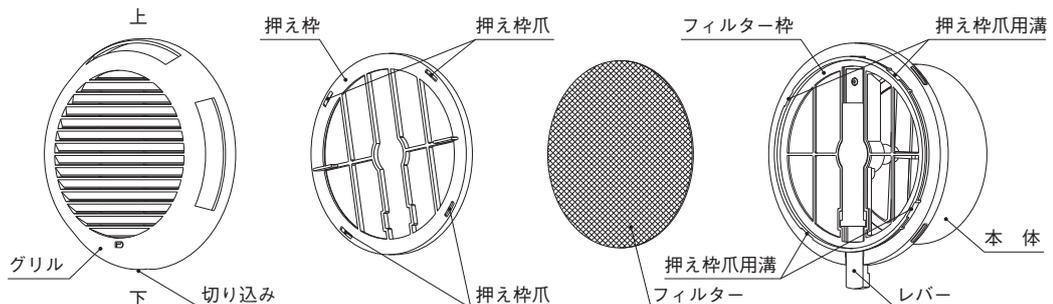
グリル前面の左右を両手でつかみ手前に引いて外すか、もしくは、レバー根元のドライバー差込口にマイナスドライバー等を差込み手前に引いて外してください。

※マイナスドライバー等で取外す際は、グリルに手を添え脱落にご注意ください



組み立て方法

1. フィルター枠にフィルターを付けます。
2. 押え枠爪(4ヶ所)と押え枠爪用溝(4ヶ所)を合わせ、周囲を押えながら右に回して固定します。
※本体と枠が浮かないように固定してください。
3. グリル下の切り込みをレバーの位置に合わせて、グリルの左右を持って押込んで固定します。



本図は差圧式レジスター(丸型)の場合を示します。(角型)の場合も同一構造です。同じ手順によりお取り扱いください。